

EQUAL-PULLEY 取り扱い説明書

エルゴパワー+シマノドライブトレインを可能とします

Campagnolo Ergopower + SHIMANO drive train

EQUAL-PULLEY には4つのタイプがあります

Shifter	FD	RD	Cassette type Chain	EQUAL-PULLY
10speed Ultra-Shift Ergopower 2009~2010 Veloce 2009~2010 Centaur 左レバーは無改造	SHIMANO 10speed	SHIMANO 10speed	SHIMANO 10speed	#1 青
11speed Ultra-Shift Ergopower 2010 Athens 2009~2014 Chorus 2008~2014 Record 2009~2014 SuperRecord 左レバーは無改造				#2 赤
11speed Ultra-Shift Ergopower 2015~Chorus 2015~Record 2015~SuperRecord 左レバーは無改造	SHIMANO 10speed or 11speed (better)	SHIMANO 10speed	SHIMANO 10speed	#3 金
		SHIMANO 11speed	SHIMANO 11speed	#4 緑

※2011~PowerShiftタイプには対応していません

※シフトワイヤについて

右側(EQUAL-PULLY)はシマノ製
左側エルゴレバーはカンパ製をご利用ください



注意事項(ご使用前に必ずお読み下さい)

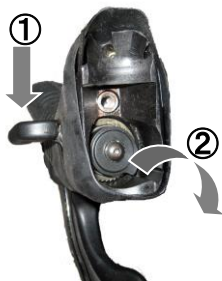
- 本製品を取り付けた場合、コンポーネントメーカー指定外の使用方法となりますので、メーカーの保障対象外となります。
- 取り付けに自信がない方は購入店などのプロショップでのお取り付けをお勧めします。
- R D、チェーン、スプロケット等が磨耗など正常な状態でない場合は変速性能が著しく落ちる場合があります。
- 本パーツはカスタムパーツです。コンポーネントの変速性能などを十分に発揮出来ない恐れがあります。
- 取り付け方法や使用方法の間違ひによる破損、損害など、商品の品質にかかわらない問題の場合、当方では返品、交換をお受けしておりませんので、予めご了承下さい。
- 当方販売のカスタムパーツを使用した場合の事故の発生等につきましては、全て使用者の自己責任とし当方では一切の責任を負いません。
- 定期的に取り付け状態を確認して下さい。
- より詳しい情報は <http://www.growtac.com> にアクセスください。

開発販売元
GROWTAC
<http://www.growtac.com>

取り付け方法



EQUAL-PULLYを使用する前に、リアディレイラーのトップ/ローアジャスターボルトの調整を万全にしてください。特に、ロー側の調整に問題があった場合、チェーンがホイールとスプロケットの間に挟まり、**大事故**につながる恐れがあります。



① 解除レバーを操作し、プーリー位置を一番ハイ側に移動させます



② 2.5mmの六角レンチ(もしくはトルクスレンチ)でプーリー取り付けネジをはずします。次に、既存のプーリーをラジオペンチなどで、真っ直ぐに静かに外します。



③ EQUAL-PULLYをラジオペンチなどで、真っ直ぐに静かに取り付けます。



④ ②で取り外したネジを軽く締まるまで回します。

⑤ 解除レバーを軽くし押し込み、内部のメカが回らないようにします。

⑥ 解除レバーを押し込んだまま、ネジが緩まないように適当なトルクで締めこみます。

エルゴパワー組み付け時の注意



シフトケーブルを内側ルート(矢印)に設置する場合、ブラケットのアウトター受け部分が非常に浅いので、確実にアウトターが、奥まで挿入されているか確認して、作業を進めてください。

"#3金"使用時の確認事項

RDが10速、カセットスプロケットが11速の組み合わせの場合、以下の確認を行ってください。

- RDがフレームセンターに対して平行、垂直に曲がりなしに取り付けられていますか?
- シフトワイヤがスムーズに動きますか?
- プーリー(特にガイドプーリー)に摩耗はないですか? 少しの摩耗でも変速に影響します。
- シマノ純正の9000系、6800系のプーリーの使用をお勧めします。
- #3に交換後、TOPギヤ(11T or 12T)に変速しない、変速しづらい場合、付属の調整用ワッシャを使用してください。1枚で変速が改善しない場合はワッシャを2枚使用してください。※ワッシャ挿入後、トップ/ローアジャスターボルトの調整を再度行ってください。

